

## 平成29年度「校外へ公開する研究授業」実施報告書

学校名

松本深志高等学校

課程 (全)・定午前午後夜ⅠⅡⅢ・通)

本年度実施した「校外の人々を対象とした研究授業」について、次のとおり本校ホームページに掲載したことを報告します。

ホームページ掲載日	平成 29年 10月 24日 (火)						
実施年月日(曜)	平成 29年 10月 14日 (土)						
授業時間(時限)	9時 55分～ 11時 00分 ( 2 時限)						
公開学年・公開教科(公開授業名)	1年 数学Ⅰ『図形と計量』						
授業者名	御子柴 俊一						
形態	初任研・ <u>中堅研</u> ・教育課程研究委員会・小中高算数・数学研究会・その他( ) (○をつける)						
授業公開対象者	校内外教職員, 中学生, その他一般						
授業参観者数	校内		校外			その他 ( )	合計
	教職員	保護者	教職員	地域住民等	生徒		
	7人	人	4人	5人	3人	人	19人
校外の人々の参観にあたって特に配慮した取組	全県の高等学校に案内の送付, HPに授業公開の案内を掲載						
授業研究会の時間・参加者の範囲・参加人数・参加者から出された主な感想・意見	11時 25分 ～ 12時 00分 本校数学科2名および, 教頭出席 ○主な感想・意見 ・「主体的・対話的で深い学び」ができていたかどうか。机の並びで列ごとに課題に取り組む場面があったが, 近くの生徒同士で机を付けて, 話し合う活動をして良かったのではないかと感じる。もう少し深く, さらに発展させた学習をして欲しい。 ・反応のいいクラスなので, もっとそれを活かしていくと良い。						
成果と課題	生徒にとって「主体的・対話的で深い学び」となるように授業を組み立てようと試みた。実際に, 多くの生徒が積極的に課題に取り組み, お互いに対話している場面も見られたことは良かった。今後は, いかに深さを出すか, また, 教室にいる全員が主体的になれるかということが課題と考える。						